

通訳案内士（ガイド）試験
中国語過去問題解答集

平成18年～22年
(参問23～28年付)

— 国家試験必携 —

第1次(記述)試験の問題と解答
出題傾向と対策
問題の分析解説
合格者の体験記

(日本) 現代中国語学院創立者

(中国) 遼寧大学漢語教学中心名誉教授

本林教衡 主編著

現代中国語学院 出版部

まえがき

通訳案内士（ガイド）試験〔中国語部門〕（通称中国語ガイド試験）は、語学に関する唯一の国家試験で、中国語資格試験としては最も伝統が古く既に約半世紀の歴史があります。中国語ガイド試験の受験者数は英語に次いで最も多く、2008年には1,593名に上りました。一次の中国語記述試験合格率は恐らく20%程度と思われます。試験の傾向と対策などについては「〔中国語ガイド試験に関する詳細（出題傾向と対策）〕」で後述いたしますが、中国語ガイド試験の合格者は中国語のスペシャリストとして認められることになるのです。

編者は1974年よりガイド試験対策クラスを担当し、多くの合格者を指導して参りました。当初は、中国語を長年学習した上級者が、中国語ガイド試験に興味を持ち、力試しと資格取得のために勉強されていました。しかし最近では、中国語初級者の中にも「いつかはガイド試験の資格を取りたい」と、頑張って勉強していると言う声を耳にするようになりました。こうした目標を持って学習に励んでいる多くの方に役立ててもらえればと思い、この本を編集いたしました。

本書は、過去の通訳案内士試験中国語第1次記述式問題の内、平成18～22年度に出題された試験問題、並びに平成23～28年度の参考問題（＊）について、その模範解答・分析および解説を収めました。中文読解問題については、単語（生詞）や翻訳のポイントについて詳しく解説し、模範訳例と共に文章の大意をつけました。和文中訳問題については、複数の模範解答例をつけて参照できるようにしました。また単語問題やその他の問題についても、できるだけ詳しく解答・解説を致しました。（＊参考問題は実際に出題された問題内容とは異なる部分があります。）

過去の試験問題をひもといて、その傾向を知り対策を立て勉強することは、試験突破への常套手段と言えるでしょう。中国語通訳ガイド試験合格を目指す皆さん、この本を活用され、多くの方が夢をかなえられることを心より願っております。

2017年 3月 編 者

目 次

<u>〔中国語ガイド試験に関する詳細（出題傾向と対策）〕</u>	1
◆中文読解・中文和訳：	1
●傾 向；	1
●対 策；	2
◆和文中訳（作文）：	2
●傾 向；	2
●対 策〈1〉；	3
●対 策〈2〉；	4
◆語彙（単語・成語）に関する問題：	5
●傾 向；	5
●対 策；	5
◎ガイド試験対策の模擬試験について：	7
◎日本文化に関する用語説明の対策について（補足）：	8
◆合格へのポイント	8
◎第2次試験について：	11
◎通訳案内士（ガイド）試験の実施概要：	12
◎中国語ガイド試験参考データ：	13
[表1] 1991年～の受験者数・合格者数（中国語部門）	13
[表2] 2001～2016年中国語第1次（記述）試験出題内容一覧	14

通訳案内士（ガイド）試験

<u>第1次（記述）試験問題と解答（分析解答付）</u>	17
平成18年度 通訳案内士国家試験	18
一本 文 18	四 破音字 25
二 生 詞 21	五 模範解答 25
三 翻訳のポイント 22	
平成19年度 通訳案内士国家試験	30
一本 文 30	四 破音字 38
二 生 詞 34	五 模範解答 39
三 翻訳のポイント 36	
平成20年度 通訳案内士国家試験	45
一本 文 45	四 破音字 55
二 生 詞 49	五 模範解答 55
三 翻訳のポイント 52	

※通訳ガイド試験 中國語過去問題解答集のサンプルです。

平成 21 年度 通訳案内士国家試験	61
一 本 文	61	
二 生 詞	65	
三 翻訳のポイント	69	
四 破音字	72	
五 模範解答	73	
平成 22 年度 通訳案内士国家試験	78
一 本 文	78	
二 生 詞	82	
三 翻訳のポイント	86	
四 破音字	89	
五 模範解答	90	
平成 23 年度 通訳案内士国家試験 [参考用問題]	95
一 本 文	95	
二 生 詞	99	
三 翻訳のポイント	104	
四 破音字	108	
五 模範解答	108	
平成 24 年度 通訳案内士国家試験 [参考用問題]	114
一 本 文	114	
二 生 詞	119	
三 翻訳のポイント	122	
四 破音字	125	
五 模範解答	126	
平成 25 年度 通訳案内士国家試験 [参考用問題]	132
一 本 文	132	
二 生 詞	137	
三 翻訳のポイント	142	
四 破音字	146	
五 模範解答	146	
平成 26 年度 通訳案内士国家試験 [参考用問題]	153
一 本 文	153	
二 生 詞	158	
三 翻訳のポイント	162	
四 破音字	167	
五 模範解答	167	
平成 27 年度 通訳案内士国家試験 [参考用問題]	174
一 本 文	174	
二 生 詞	180	
三 翻訳のポイント	186	
四 破音字	192	
五 模範解答	193	
平成 28 年度 通訳案内士国家試験 [参考用問題]	201
一 本 文	201	
二 生 詞	208	
三 翻訳のポイント	217	
四 破音字	224	
五 模範解答	225	
<u>ガイド試験合格体験記</u>	233
平成 25 年度合格者 (男性)	234
平成 24 年度合格者 (女性)	238
平成 23 年度合格者 (男性)	240
平成 20 年度合格者 (女性 N.M)	242
平成 19 年度合格者 (女性 K.T)	244
平成 12 年度合格者 (女性 Y.N)	248

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集のサンプルです。

〔中国語ガイド試験に関する詳細（出題傾向と対策）〕

現代中国語学院ガイドクラス担当講師一同

「通訳案内業試験」は平成18年度より通訳案内士法が改正されたのに伴って「通訳案内士試験」（以下ガイド試験）に名称が変更されました。ガイド試験は取得が難しい「国家資格」の一つで、中国語ガイド試験も合格率は10%程度の難関です。（表1参照）孫子の兵法には「养兵千日，用兵一时」とありますが、中国語は五年～十年と一生懸命に勉強して初めてものにできます。しかし試験である以上、それに適した学習方法、受験対策、適当な参考書などを上手に使って、努力と勉強を続けていけば、必ずやこの難関を突破することができるでしょう。

近年のガイド試験では、試験制度の改正により出題方法や問題形式が少しずつ変化しております。（表2参照）どのような出題形式であれ、必要とされる中国語↔日本語双方向の翻訳能力を向上させるためには、中文読解（中文和訳）、和文中訳（作文）、語彙力（単語・成語）の各レベルアップが必要です。筆者の教室のガイド試験対策クラスでは、これらの要素について重点的に指導し、三十数年間に亘り抜群の合格実績をあげて参りました。以下に、各要素について簡単に解説しますので、学習の参考にして下さい。

◆中文読解・中文和訳：

●傾 向：

中文読解および中文和訳に関連する問題は中国語の総合力を試されていると言えます。中国語の語彙力・読解力・翻訳能力などの総合的な実力が必要です。

問題形式としては、以前は一編の文章内の下線部を中国語から日本語に翻訳させる中文和訳問題がありましたが、この部分は平成27年度よりマークシート方式が導入されて記述式はなくなり、正しい和訳文を選択させる形式となりました。その他には、問題文の内容について一致または不一致の選択式で問う問題や、語彙（接続詞や介詞など）を穴埋めさせる問題、

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集のサンプルです。

単語を並べ換えて正しい語順を答えさせる問題などです。

近年までは、この分野の配点が総合的に高かったのですが、平成27年度より変更されました。配点は減りましたが、試験官はこれらの問題で高度な中国語の読解力と理解、正確な日本語への翻訳能力を要求していますので、75%以上の正答率があることが望されます。

●対策：

解答する際は、必ず文章全体を読んで文の大意や主旨を把握するようにしましょう。全体の主旨や意味を把握できれば、内容の一致・不一致や正しい訳例選択の問題などにも十分対応できます。

中文読解および中文和訳問題は中国語の総合力を試されているので、より多くの中国語の文章を読みこなすことでレベルアップができます。最近では、ネットなどで中国の新聞記事やコラムなどを閲覧できますので、それらを活用し勉強するのも良いでしょう。ただ、少し効率的に勉強したいのなら、中国語の長文読解向けの参考書（日中対訳付）を利用するのがよいでしょう。但しその場合は、なるべく対訳だけでなく語法の解説があるものを使用した方がより理解しやすいと思われます。このような上級向け長文読解の参考書は、一般にはあまり市販されていませんが、例えば、当学院の『《上級》新実践中国語読本[1][2][3]』（現代中国語学院出版部編）、『《上級》実践中国語読本[1]・[3]』（現代中国語学院出版部編）は、“翻訳のポイント”などを入れて解説してありますので、それらを参考にして学習に励んで下さい。

◆和文中訳（作文）：

●傾向：

中国語での“写作能力”を試される問題です。平成27年度よりこの分野の配点が総合的に高くなり、問題量も増えました。近年の傾向として一編が200字程度の比較的長い日本語の文章を翻訳させる問題が出題されています。（表2参照）文章の内容は多岐に亘りますが、概ね少し硬い文章が多いようです。長い文を翻訳するコツは、最初に全文をよく読み、文脈の前後

※通訳ガイド試験 中國語過去問題解答集のサンプルです。

関係を理解し、句読点などで短い文に分けます。それぞれがどのような文体であるかを把握し、短文や状況文として訳し、更に接続詞などを上手に使って、全文を翻訳すると良いでしょう。

また、近年では日本文化に関する用語などを、中国語で説明させる問題（「床の間」＝「壁龛」、「プロ野球」＝「职业棒球」など）が出題され、中国語での作文能力が試されています。この中ではカギとなる語句を上手に訳せるか否かが得点を稼ぐためのポイントとなり、作文能力だけでなく単語力も同時に試されているのです。

●対策〈1〉：

作文問題の出来具合は、覚えた単語の量と読んだ文章の量とに正比例すると言えます。現在、書店には色々と作文や文法の書籍が出版されていますので、気に入ったものを選び、多くの作文問題をこなしていくのも一法かと思います。ただそれらの作文参考書をこなしても、十分に作文能力を身につけることはできないのが学習者の悩みです。しかし、まずはどのような“工具書”を使ったら良いかについて一部ご紹介します。

1. 『中国語文法用例辞典』（呂淑湘主編、牛島徳治・菱沼透監訳）

[東方書店]

2. 『実践中国語作文問題集』[1][2][3][応用編1]（本林教衡編著）

[現代中国語学院出版部]

1に挙げた『中国語文法用例辞典』（現代漢語八百詞増訂本日本語版）は呂淑湘先生の大著であり、中国語文法の集大成と言っても過言ではありません。日本語版がありますので、中国語文法の理解を深めながら、中国語作文能力を高めることができます。

一般的に作文の参考書には、模範解答や例文に日本語訳がありますので、これらの和文・中文両方を暗記して声に出して暗誦できるようにすれば、和文中訳の応用力を高めると共に会話能力のレベルアップにつながります。例えば、上記に挙げた拙著『実践中国語作文問題集[1][2][3][応用編1]』などの参考書は、暗記できる程までに精読すると良いでしょう。

比較的長い日本語文章を訳す際は、まず文全体の主語を見つけ出し、そ

※通訳ガイド試験 中國語過去問題解答集のサンプルです。

それぞれの句の修飾関係を把握することが大切です。日本語では主語が省略されていたり、曖昧なことがあり、必要に応じて文を少し区切って翻訳することも有効な方法です。

作文問題の克服には、日本文の内容をよく理解し、どのような語を使つたらよいかをよく見極めて、解答することが大切です。とても難しく見える作文問題も、問題文を何度も読み返し、全体の意味を分析・解釈し、頭に浮かんだ単語・覚えている例文を臨機応変に選択・組み合わせていけば、必ずや解答にたどり着けるものです。まずは、参考書やテキストの模範解答などを紙に何度も書いて覚え、自分で書いた翻訳文は何度も書き直して意味の通る文にしていく、これらを繰り返し実践することが、作文能力を養う良い方法だと思います。なお記述では、漢字を中国簡体字（または繁体字）で正しく書く必要があり、日本漢字を用いると誤字と見なされます。

●対策〈2〉：

ガイド試験では“日本文化”に関する用語などを、中国語で説明させる問題が出題されています。平成26年までは40字程度の字数制限などもありました。しっかりした文法の概念・語彙力・応用力がないと難しい問題です。

“日本文化”に関しては、各項目毎に説明すべきポイントと中国語のキーワードを整理してまとめておくと良いでしょう。試験の際に、キーワードだけでも頭に浮かべば何とか説明できるようになります。項目の種類によって説明すべきポイントは変わりますが、「どんなもの／いつ／どこ／だれ／何のため」に注目すると良いでしょう。例えば『お歳暮』（平成19年出題）では「贈答品（風習）・年の暮れ・上司や恩師・感謝の意」などです。また、各項目について、とりあえず日本語で良いので説明すべき要点だけを簡潔にまとめ、それを中国語に翻訳していくというのも良い方法です。実は、“日本文化”について、日本語でもあまり上手に説明できない日本人受験生が意外に多かったりします。通訳ガイドの受験準備を期に、“日本文化”的魅力や良さを改めて知るのも良いことでしょう。参考となるテキストを少し紹介します。

※通訳ガイド試験 中國語過去問題解答集のサンプルです。

- (1)『絵ときシリーズ 見てわかる日本 [伝統・文化編]』〔JTB〕
- (2)『絵ときシリーズ 見てわかる日本 [生活・社会編]』〔JTB〕
- (3)『実践中国語作文問題集－日本文化用語解釈対策編－』
(本林教衡主編著)〔現代中国語学院出版部〕

上記の(1)と(2)は中国人向けのポケット版観光ガイドブックで、イラストなどもあって分かりやすいでしょう。(3)は日本文化用語を作文問題として捉え、ガイド試験の過去問題なども含めて、日本文化に関する用語説明の全般的な対策テキストとして編集したものです。

さて学習方法ですが、先ずは前述したように日本語でよいので説明文をまとめましょう。当該用語について伝えるべきこと、外国人（中国人）に理解できることを主眼に置きましょう。その後、日本語を簡潔にまとめてから、中国語に翻訳していくようにするとよいでしょう。そして、皆さんなりに“日本文化”について中国語でまとめたら、何度も紙に書いて覚え、また必ず声に出して暗唱することをおすすめします。書いて覚えて暗誦することを繰り返し実践することが、中国語の上達には最適な方法だと思います。（日本文化に関する用語説明については後述の補足もご参照下さい）

◆語彙（単語・成語）に関する問題：

●傾向：

過去には15～20題程度出題されていた単語や語彙・成語の意味を問う問題（記述式）も、平成27年度からは、それまでの形式では出題されませんでした。しかし語彙力については、今後も別の出題方式で試されていくと思われます。例えば、成語については中文読解の中で、意味や使い方を問う問題があります。また、前述の和文中訳でも触れたように、用語の説明（「床の間」＝「壁龛」、「プロ野球」＝「职业棒球」）や長文の和文中訳問題では単語・語彙能力を併せて試しており、実際にこれらの問題を回答するには、相当量の語彙力がないと難しいです。

●対策：

単語や成語・慣用句などは繰り返し覚えるしかありません。単語・成語

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集のサンプルです。

を合わせて約7000個以上の暗記を目指して本試験に挑戦するのが理想です。暗記用の辞書としては、『中国語 新単語集』〈現代中国語学院出版部〉、『新日漢成語諺語辞典』〈現代中国語学院出版部〉などをお奨めします。何れも重要な単語や成語をピックアップしたもので、学習者諸氏の効率的な語彙力アップに役立ち、単語問題の対策として最低限必要な部分をカバーできると思います。

その他には、『中日大辞典』〈大修館〉、『日中辞典』〈小学館〉、『現代汉语词典』〈商务印书馆〉、その他の辞書類を参考にしたり、何れかにかけることも大変結構なことです。最近では電子辞書などもあるので、それらの便利な機能を活用する方法もありますが、その際は**自筆することも忘れずに行いましょう**。記述解答では、漢字は中国簡体字（または繁体字）で正確に書く必要があり、漢字を間違えたり日本漢字で書くと誤字となり、せっかく覚えていても、もったいない減点となってしまいます。

和文中訳の項でも少し触れましたが、語彙力や単語力は作文問題の中でも同時に試されており、これらの分野で70%の得点を上げることができれば、ガイドや通訳になっても十分にこなせる中国語能力があると、試験官の目に映るでしょう。また、これらの単語・成語を蓄積することにより、一旦通訳ガイド試験に合格したら、会話力も良くなって、通訳するのにも、部品をたくさん備えていますから、いざという時に大変役に立つのです。

語学は覚えるしかありません。覚えてこそものになるのです。上述の辞書類を“手不釋卷”して、ぼろぼろになるまで使った勉強家こそ決まって“金榜上有名”となるのです。

通訳ガイド一次試験の筆記試験をパスするためには、当たり前のことですが、日頃から地道な努力が必要です。ご紹介した学習方法を地道に継続し、参考書などを繰り返し精読して、暗記してしまうまで活用することが大切です。習熟度が高ければ高いほど、合格へより一歩近づくことが出来るはずです。俗に“熟能生巧”（習うより慣れろ）と言うではありませんか。これから受験される皆さんのご幸運をお祈りしております。

※通訳ガイド試験 中國語過去問題解答集のサンプルです。

◎ガイド試験対策の模擬試験について：

最後に、自分の受験対策準備がどこまでできているかを確かめる方法として、筆者の教室で行っている『ガイド試験対策公開模擬テスト』に挑戦することをお勧めします。例年6月～7月頃に行う模擬テストは、ガイド試験の過去の出題傾向を分析し、毎年それに沿った問題を作成して出題しています。この模擬テストで、常に65%以上の得点を上げた学生の内、6割の方が実際のガイド試験を見事に突破しております。更に80%以上の得点を上げた学生の内では、実に9割の方が本番の試験で成功しています。即ちこの模擬テストで65%以上の得点を上げる実力が身に付ければ、ガイド試験合格の可能性が十分にあるのです。

当学院の『ガイド試験対策公開模擬テスト』では、添削指導を行っていって、受験生それぞれにアドバイスを添えております。これによって、受験生は自分の弱点を見つけ、勉強方法の軌道修正をしていけば、効率的な学習ができる「ガイド試験」合格に更に一步近づくことができると思います。模擬テストは現在の実力を知るためのバロメーターであるばかりでなく、ガイド試験対策に関する最新の傾向や情報の収集にも役立ちます。また、この『ガイド試験対策公開模擬テスト』では通信受験添削も受け付けており、地方在住の方は是非とも受験されることをお勧めします。

(※模試の詳細日程は毎年4～5月頃に決定します。)

★問合せ先：

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-23-2 現代中国語学院

☎ 03-3590-3061(代) / FAX 03-3590-3067

ホームページ <http://www.gendai-chinese.com/>

◎第2次試験について：

2次口述試験の実施方法は時代に伴って変化してきました。かつては、中国語と他の言語で口述試験の実施方法や内容が少し異なっていましたが、現在では通訳案内士試験の全ての言語で概ね共通した内容となっています。口述試験は会話テストのように思いがちですが、中国語を使った面接試験と言えますので準備と心構えが必要です。

2次試験を実施する会場により多少違いはあるますが、最近の試験会場の様子は右図のような形式です。2人の試験官が1人の受験生に対し試験を実施し、試験時間は10分程度とされています。

数年前までは、試験官との質疑応答が主流でしたが、2013年度より新たな試験ガイドラインが制定され実施方法が変更されました。大きく変わった点は、①通訳実技のテストと②与えられたテーマについて外国語でプレゼンテーションを行うことです。①②の内容は、主に日本の地理、歴史、政治、経済、産業、文化などについて外国人観光客が関心の高い事柄について出題されることになっています。また適性や人物考査についても併せて行われます。本書では、2次試験について詳しく解説することは致しませんが、本書に収めた『ガイド試験合格体験記』などを参考にして準備をして行かれるとよいでしょう。苦労して一次試験合格というチャンスをものにしたのですから、怠りなく2次試験の準備をして、ストレートで最終合格を果たしたいものです。

現代中国語学院では、一次試験の合格発表後、合格者を対象に二次試験対策の特別講座を開講しております。この二次試験対策講座では、過去の二次受験者からの多くの体験談を基に、二次の口述試験に対する準備と、質疑応答の方法などを訓練しております。また、学院の講師などが試験官となって行う模擬口述試験なども行っております。詳細については、問い合わせさせてみて下さい。

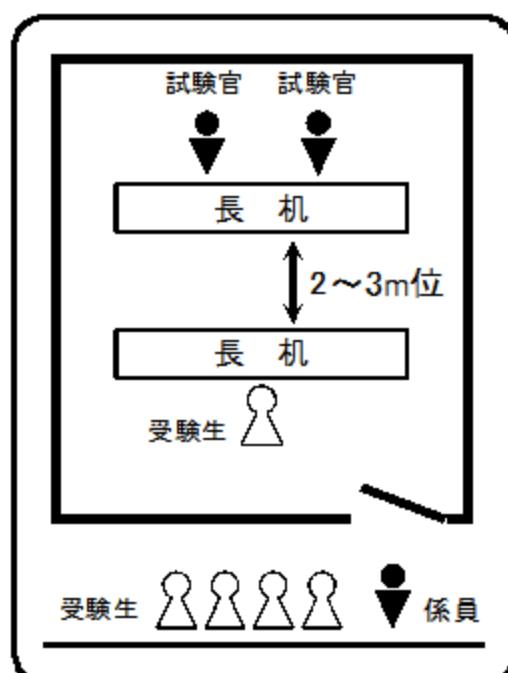
★問合せ先：

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-23-2 現代中国語学院

☎ 03-3590-3061(代) / FAX 03-3590-3067

ホームページ <http://www.gendai-chinese.com/>

試験会場の様子(例)



※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集のサンプルです。

◎通訳案内士（ガイド）試験の実施概要：

下記は近年の通訳案内士（ガイド）試験の実施実績をもとにした試験の概要です。試験の実施内容や日程は、ここ数年何度も変更されていますので、必ず試験の実施機関へ問い合わせて下さい。平成18年度より通訳案内士法が改正されたのに伴い、試験に関する法律も改正され、新たな試験免除制度などが実施されました。今後も見直しがあると思われます。28年度は、第1次試験で合格点をクリアした試験科目については翌年に限り当該科目の受験が免除となったり、外国語も含めた各科目について免除規定などがありました。詳細は必ず願書で確認して下さい。

通訳案内士（ガイド）試験概要

日本政府観光局（JNTO）

◆受験資格

年齢、性別、国籍、学歴等にかかわらず、どなたでも受験していただけます。

◆試験科目

(1)筆記（第1次）試験：

①外国語：英語（マークシート方式）、中国語・韓国語（記述マークシート併用方式）
フランス語、スペイン語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、
ロシア語、タイ語（記述式）

②日本地理（マークシート方式）

③日本歴史（マークシート方式）

④産業、経済、政治及び文化に関する一般常識（マークシート方式）

(2)口述（第2次）試験：

◎試験の方法：日本の観光地等に関連する地理、歴史並びに産業、経済、政治
及び文化についての主要な事柄のうち、外国人観光旅客の関心の強いものを
題材として、受験者に通訳案内の業務を擬似的に行わせる。

◆試験日程（予定）

願書配布・受付：5月中旬～6月下旬

第1次試験：8月下旬～9月上旬

第2次試験：12月上旬～中旬

最終合格発表：2月上旬

◆問い合わせ先

（独）国際観光振興機構（JNTO） インバウンド戦略部 受入対策グループ

通訳案内士試験係 TEL:03-6691-0940 (9:15～17:45 土日祝休業)

http://www.jnto.go.jp/jpn/projects/visitor_support/interpreter_guide_exams/index.html

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集のサンプルです。

◎中国語ガイド試験参考データ：

[表1] 1991年～の受験者数・合格者数(中国語部門)

年度別	受験者数	合格者数*	合格率
1991年(平成3年)	312名	29名	9.3%
1992年(平成4年)	387名	38名	9.3%
1993年(平成5年)	463名	40名	8.3%
1994年(平成6年)	594名	37名	6.1%
1995年(平成7年)	471名	44名	9.3%
1996年(平成8年)	472名	46名	9.7%
1997年(平成9年)	510名	58名	11.4%
1998年(平成10年)	576名	77名	13.4%
1999年(平成11年)	669名	72名	10.8%
2000年(平成12年)	659名	85名	12.9%
2001年(平成13年)	681名	95名	14.0%
2002年(平成14年)	673名	49名	7.3%
2003年(平成15年)	705名	59名	8.4%
2004年(平成16年)	688名	70名	10.2%
2005年(平成17年)	1,771名	228名	12.9%
2006年(平成18年)	2,229名	182名	8.2%
2007年(平成19年)	1,584名	324名	20.5%
2008年(平成20年)	1,593名	182名	11.4%
2009年(平成21年)	1,620名	165名	10.2%
2010年(平成22年)	1,548名	154名	9.9%
2011年(平成23年)	1,101名	163名	14.8%
2012年(平成24年)	1,049名	143名	13.6%
2013年(平成25年)	917名	137名	14.9%
2014年(平成26年)	906名	81名	8.9%
2015年(平成27年)	1,200名	86名	7.2%
2016年(平成28年)	1,476名	140名	9.5%

*最終試験まで合格した人数。

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集のサンプルです。

[表2] 2001～2016年中国語第1次(記述)試験出題内容一覧

年度別	出題内容(配点)
2001年 (平成13年)	1. 中文和訳；下線部(2問)／ 拼音解読 (3問)〈20点／6点〉 2. 中文和訳；下線部(2問)〈20点〉 3. 穴埋め問題；動詞・方向補語の使い方(8問)〈8点〉 4. 単語(10問)〈20点〉 5. 用語の説明；「実印」「忘年会」(各40字程度)〈16点〉 6. 和文中訳；240字程度の文章(1問)〈10点〉
2002年 (平成14年)	1. 中文和訳；下線部(2問)／ 拼音解読 (3問)〈20点／6点〉 2. 中文和訳；下線部(2問)〈20点〉 3. 穴埋め問題；日文と中文を対照選択問題(8問)〈8点〉 4. 単語(10問)〈20点〉 5. 用語の説明；「お通夜」「分別収集」(各40字程度)〈16点〉 6. 和文中訳；180字程度の文章(1問)〈10点〉
2003年 (平成15年)	1. 中文和訳；下線部(2問)／ 拼音解読 (3問)〈20点／6点〉 2. 中文和訳；下線部(2問)〈20点〉 3. 多音字の識別(破音字)；選択式(8問)〈8点〉 4. 単語(10問)〈20点〉 5. 用語の説明；「私鉄」「ボトルキープ」(各40字程度)〈16点〉 6. 和文中訳；120字程度の文章(1問)〈10点〉
2004年 (平成16年)	1. 中文和訳；下線部(2問)／ 拼音解読 (3問)〈20点／6点〉 2. 中文和訳；下線部(2問)〈20点〉 3. 中文の成語・慣用句と日本語の対照問題；選択式(8問)〈8点〉 4. 単語(10問)〈20点〉 5. 用語の説明；「文庫本」「ワンマンカー」(各40字前後)〈16点〉 6. 和文中訳；170字程度の文章(1問)〈10点〉
2005年 (平成17年)	1. 中文和訳；下線部(2問)／ 拼音解読 (3問)〈20点／6点〉 2. 中文和訳；下線部(2問)〈20点〉 3. 中文の成語・慣用句と日本語の対照問題；選択式(4問)〈8点〉 4. 単語(10問)〈20点〉 5. 用語の説明；「煮魚」「ホスピス」(各40字前後)〈16点〉 6. 和文中訳；250字程度の文章(1問)〈10点〉
2006年 (平成18年)	1. 中文和訳；下線部(3問)／ 拼音解読 (5問)〈15点／10点〉 2. 中文和訳；下線部(2問)〈20点〉 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題；選択式(5問)〈10点〉 4. 単語(14問)〈14点〉 5. 用語の説明；「梅干し」「春一番」(各30～40字)〈16点〉 6. 和文中訳；180字程度の文章(1問)〈15点〉

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集のサンプルです。

年度別	出題内容〈配点〉(配点は2001年度より公表)
2007年 (平成19年)	1. 中文和訳；下線部(2問)／ 拼音解読 (4問) 〈16点／8点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／ 諺の解釈 〈12点／8点〉 3. 中文の穴埋め問題；選択式(5問) 〈10点〉 4. 単語(15問) 〈15点〉 5. 用語の説明；「麦茶」「お歳暮」(各30~40字) 〈16点〉 6. 和文中訳；320字程度の文章(1問) 〈15点〉
2008年 (平成20年)	1. 中文和訳；下線部(2問)／ 拼音解読 (4問) 〈16点／8点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／下線部解釈 〈12点／8点〉 3. 中文の穴埋め問題(5問) 〈10点〉 4. 単語(15問) 〈15点〉 5. 用語の説明；「軍手」「赤飯」(各30~40字) 〈16点〉 6. 和文中訳；190字程度の文章(1問) 〈15点〉
2009年 (平成21年)	1. 中文和訳；下線部(2問)／ 拼音解読 (4問) 〈16点／8点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／内容解釈 〈12点／8点〉 3. 中文の穴埋め問題；選択式(5問) 〈10点〉 4. 単語(15問) 〈15点〉 5. 用語の説明；「親子丼」「老老介護」(各30~40字) 〈16点〉 6. 和文中訳；220字程度の文章(1問) 〈15点〉
2010年 (平成22年)	1. 中文和訳； 拼音解読 (5問)／下線部(2問) 〈10点／16点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／内容解釈 〈12点／8点〉 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題；選択式(4問) 〈8点〉 4. 単語(15問) 〈15点〉 5. 用語の説明；「しりとり」「メタボ健診」(各30~40字) 〈16点〉 6. 和文中訳；160字程度の文章(1問) 〈15点〉
2011年 (平成23年)	1. 中文和訳； 拼音解読 (5問)／下線部(2問) 〈10点／16点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／下線部解釈 〈12点／8点〉 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題；選択式(4問) 〈8点〉 4. 単語(15問) 〈15点〉 5. 用語の説明；「無縁社会」「おみくじ」(各30~40字) 〈16点〉 6. 和文中訳；160字程度の文章(1問) 〈15点〉
2012年 (平成24年)	1. 中文和訳； 拼音解読 (5問)／下線部(2問) 〈10点／14点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／内容解釈 〈12点／10点〉 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題；選択式(4問) 〈8点〉 4. 単語(15問) 〈15点〉 5. 用語の説明；「風評被害」「福袋」(各30~40字) 〈16点〉 6. 和文中訳；130字程度の文章(1問) 〈15点〉

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集のサンプルです。

年度別	出題内容〈配点〉
2013年 (平成25年)	1. 中文和訳；拼音解読(5問)／下線部(2問)〈10点／14点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／内容解釈〈12点／10点〉 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題；選択式(4問)〈8点〉 4. 単語(15問)〈15点〉 5. 用語の説明；「五月病」「駄ナカ」(各30～40字)〈16点〉 6. 和文中訳；140字程度の文章(1問)〈15点〉
2014年 (平成26年)	1. 中文和訳；拼音解読(5問)／下線部(2問)〈10点／14点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／内容解釈〈12点／10点〉 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題；選択式(4問)〈8点〉 4. 単語(15問)〈15点〉 5. 用語の説明；「芥川賞」「桜前線」(各30～40字)〈16点〉 6. 和文中訳；140字程度の文章(1問)〈15点〉
2015年 (平成27年)	1. 中文読解【M】；中文穴埋め選択式(2問)〈6点〉 拼音多音字選択式〈3点〉／成語解釈選択式〈3点〉 内容解釈選択式〈3点〉 2. 中文読解【M】；成語解釈選択式(2問)〈4点〉 中文並べ換え〈4点〉／諺の解釈選択式〈2点〉 3. 中文読解【M】；内容解釈選択式(2問)〈15点〉 下線部解釈選択式〈5点〉 4. 和文中訳；100～140字程度の文章(4問)〈28点〉 5. 用語の説明；「B級グルメ」「千秋楽」「箱根駅伝」「ひな祭り」〈32点〉
2016年 (平成28年)	1. 中文読解【M】；中文穴埋め選択式(2問)〈5点〉 成語反義語選択式〈2点〉／内容解釈選択式〈3点〉 2. 中文読解【M】；中文並べ換え〈4点〉／成語解釈選択式〈2点〉 内容解釈選択式〈3点〉 3. 中文読解【M】；内容解釈選択式〈5点〉 下線部解釈選択式〈4点〉／成語解釈選択式〈6点〉 4. 和文中訳；140～160字程度の文章(4問)〈28点〉 5. 用語の説明；「ハッピーマンデー」「スーパー銭湯」 「(料理の)薬味」「金太郎飴」〈32点〉

※【M】はマークシート方式の出題。

※通訳ガイド試験 中國語過去問題解答集のサンプルです。

通訳案内士(ガイド)試験

第1次(記述)試験問題と解答

(分析解答付)

(中国語)

－平成18年～22年－
&
参問平成23～28年

※ご注意：参問平成23～28年の問題と解答は当該年度通訳案内士試験の擬似的な参考問題と解答です。実際に出題された問題内容とは異なる部分があります。

現代中国語学院 出版部

<現代中国語学院編 書籍サンプル>

平成18年度 通訳案内士国家試験 中国語第1次(記述式)試験問題

一 本文

(注意) 中国語による解答は繁体字と簡体字のどちらを使用してもよいが、どちらかに統一して解答すること。

1. 次の文中的のピンイン・ローマ字(①~⑤)を漢字に書きあらため、下線部(a)(b)(c)をそれぞれ日本語に訳しなさい。

(漢字各2点×5=10点、日本語訳各5点×3=15点)

1 (a)乍到东京生活，人生地不熟，乘地铁出门，都是件① bù yì
2 zhī shí。在新宿、东京那样的大站换车，更有点叫人② yūn tóu
3 zhuàn xiàng，它不仅有很多个站台，而且有的地上三层，地下
4 三层，手中虽握有地铁图，车站有路标，箭头也不少，但有时仍
5 旧③ xīn zhōng wú shù，只好问路。(b)有几次问路得到亲切而
6 具体的指导，给我留下了很好的回忆。为什么他们对我那么亲切
7 呢？我反复思索，从我研究的民俗学分析，我认为，(c)我那半生
8 不熟的日本话，可能帮了我的忙，使东道主一听就知道我是个④
9 yì guó tā xiāng之人，所以指导我乘车时，非常亲切、详细，甚
10 至有时领我到上车的地点。每忆起那一张张和蔼的笑脸，我总是
11 ⑤ zì yán zì yǔ地说：“谢谢您，指路的人。”

2. 次の文中の下線部(a)(b)をそれぞれ日本語に訳しなさい。(各10点×2=20点)

12 S君是过去的一位同事，见到人了就微笑着说“你好”或“您好”。我就多少次“你好”、“您好”过。心中确实有一点暖洋洋的。
13 S君走了，这种被“你好”、“您好”的感觉就阙如了。

14 后来，我给别人寄贺年片，除了长辈的讲究一点，写写套话，
15 平辈或者比较熟的，就写“您好”两个字。本来有图省事的意思。

17 (a) 写“合家欢乐、万事如意、新年愉快、心想事成”等，除了字
18 数多需要“排版”外，还觉得落了俗套，却又想不出简洁得体的
19 话来，还是“您好”好。我就这么“你好”、“您好”了多少张贺
20 年片。我从来没有看到别人这么写过，这是创新。

21 “你好”、“您好”是哑语里最常用的一个词。(b) 食指平伸，
22 再平平地向前送，送到对方面前，表示“你”；然后迅速收回来，
23 收到自己胸前时转手，把大拇指朝上，表示“好”。这就是哑语“你
24 好”、“您好”。

3. 次の各組の見出しに挙げた中国語に対し、その日本語訳としてふさわしいものを選び、その記号を解答欄に書き入れなさい。(各2点×5=10点)

(1) 打车

- (a) 車を買う (b) 車を売る
(c) 車を拾う (d) 車を捨てる

(2) 打盹儿

- (a) いねむりをする (b) いびきをかく
(c) うたたねをする (d) うなされる

(3) 打耳光

- (a) 耳障りだ (b) 耳鳴りがする
(c) げんこつをお見舞いする (d) びんたを食わせる

(4) 打假

- (a) うそをつく (b) けんかを売る
(c) にせものを取り締まる (d) 値切る

(5) 打手势

- (a) 姿勢をくずす (b) 姿勢を正す
(c) 手まねきをする (d) 手まねをする

4. 次の日本語をそれぞれ中国語に訳しなさい。訳語は漢字10字以内にかぎる。
(各1点×14=14点)

- | | |
|------------|--------------|
| (1) 表札 | (8) ベストセラー |
| (2) 土踏まず | (9) グローバル化 |
| (3) へそくり | (10) プルトニウム |
| (4) インフラ | (11) 分譲住宅 |
| (5) ユーターン | (12) 海底ガス田 |
| (6) フェミニズム | (13) 出稼ぎ労働者 |
| (7) ハクビシン | (14) デジタルカメラ |

5. 次の各事項について、それぞれ30~40字の中国語で説明しなさい。句読点も1字として計算しなさい。(各8点×2=16点)

- (1) 梅干し
(2) 春一番

6. 次の文を中国語に訳しなさい。(15点)

入社試験や面接では、ハイレベルなやる気や潜在能力を、過剰なまでに求められます。私たちは企業の要求に応じて、日々、自己分析や会社回りにいそしんでいるわけですが、就職して仕事で出会う人たちって、そんなに優秀な方々ばかりなのでしょうか？学業が楽しくなってきたこの時期に、なぜ面接や筆記試験の準備に多くの時間を割かなければならないんだろうと思うと、腹が立ちます。

二 生 詞

1.

- 1 乍 zhà : ~したばかり, ~したとたん
1 人生地不熟 rén shēng dì bù shú : 知人もなれば土地にも不案内である
1 乘地铁出门 chéng dìtiě chū mén : 地下鉄に乗って外出する
1 不易之事 bù yì zhī shì : 簡単なことではない, 並大抵ではない
2 大站换车 dàzhàn huàn chē : 大きな駅で乗り換える
:

三 翻訳のポイント

1.

[本文の大意] 東京で生活を始めた頃は、地下鉄の複雑さに悩まされた。でも何度かとても親切に道を教えてもらったことが良い思い出として残っている。……

2 1 在新宿、东京那样的大站换车，更有点叫人晕头转向，

- ① “人”を兼語とする兼語文なので「新宿や東京のような大きな駅での乗り換えは、もっと大変で頭が少しくらくらする」のように訳す。
② “更”は「いっそう／ますます」の意。

:

四 破音字

- 1 更 gēng : 更改 gēnggǎi : 改める, 変更する
 变更 biànggēng : 変更
 gèng : 更加 gèngjiā : ますます
 更 gèng : 更に
:

五 模範解答

1.

- ①不易之事 ②晕头转向 ③心中无数 ④异国他乡 ⑤自言自语

译 文 [全 訳] (解答は下線部参照)

(a) 東京に来て生活し始めたばかりの頃は、知人もいなければ地理も不案内で、地下鉄に乗って出かけるのは、いつも並大抵のことではなかつた。……

:

3. 选择合适的句子

(1) 打车 = c 車を拾う

:

4. 生词翻译成中文 (限写10字)

(1) 门牌

(2) 脚心／脚掌心

:

5. 下列词语用四十字左右的汉字说明一下

(1) 梅干し : 梅干／酸梅 (下線部 3 6 字)

a 是指把梅子用盐腌后晒干，加上紫苏后放入梅醋……

:

6. 日文翻译成中文

a 进公司的考试及面试，过分追求高度的干劲儿及潜在能力。为了适应公司(=企业)的这一要求，……

:

平成23年度 通訳案内士国家試験

〔参考用問題〕 中国語第1次(記述式)試験参考問題

※以下の問題は平成23年度通訳案内士試験の擬似的な参考問題です。実際に出題された問題内容とは異なる部分があります。

一 本 文

(注意) 中国語による解答は簡体字と繁体字のどちらを使用してもよいが、どちらかに統一して解答すること。

1. 次の文中のピンイン・ローマ字表記(①~⑤)を漢字に書き改め、下線部(a)(b)をそれぞれ日本語に訳しなさい。(※なお試験問題用に本文中の語句をいくつか変更しています)(26点)

(漢字各2点×5=10点、日本語訳各(a)8点+(b)8点=16点)

1 相传，中国古时候有一种叫“年”的怪兽，头长触角，凶猛
2 异常。“年”长年深居海底，每到除夕才爬上岸，吞食牲畜伤害人
3 命。……

：

[《年兽的传说》— 如真 (摘自：大纪元时报)]

2. 次の文を読んで設間に答えなさい。(※なお試験問題用に本文中の語句をいくつか変更しています)(20点)

27 早在百年前，日本国铁对火车便当的宣传广告就相当积极。
28 随着铁路交通的效率化，停车时间大幅缩短，“买便当上车慢慢享
29 用”便成了一种既必要却也时髦的集体行动。……

：

[《车站便当》— 李明璁 (摘自：中国时报)]

3. 中国語の意味に最もあう語をそれぞれ①～④から選び、解答欄に番号で答えなさい。(各2点×4=8点)

(1) 鼓動

- | | |
|------------|----------|
| ① リズムを取る | ② 動悸 |
| ③ ドラムを演奏する | ④ 奮い立たせる |

(2) 鼓起

- | | |
|--------|---------|
| ① 扇ぐ | ② 元気を出す |
| ③ 指揮する | ④ 目覚める |

(3) 鼓噪

- | | |
|----------|--------|
| ① 扇動する | ② 意気込む |
| ③ がやがや騒ぐ | ④ ファイト |

(4) 鼓勁

- | | |
|--------|----------|
| ① 励ます | ② 無理強いする |
| ③ 切迫する | ④ 張り合う |

4. 次の語句をそれぞれ中国語に訳しなさい。字数は漢字10文字以内とする。

(各1点×15=15点)

(1) 驂　洒　落

(9) 堪　忍　袋

(2) レアアース

(10) 時　差　ぼ　け

(3) おどおど(する)

(11) 雜　魚　寢

(4) 仏　頂　面

(12) バーチャルリアリティー

(5) 八　百　長

(13) ツイッター

(6) ネットオークション

(14) セ　レ　ブ

(7) ペットボトル

(15) アウトレットモール

(8) インフレーション

:

二 生 詞

1.

1 相传 xiāngchuán : 伝えられるところによれば～だそうだ

1 怪兽 guàishòu : 怪獣, 化け物

:

三 翻訳のポイント

1.

[本文の大意] かつて中国には「年」という怪獣があり、毎年大晦日に人々に害を加えていた。……

2 1 每到除夕才爬上岸, ……

“每到……才……”は「～が来た時のみ～する」の意。

:

四 破音字

1 难 nán : 难关 nánguān : 難関

难过 nánghuò : 難儀する, つらい, 悲しい

:

五 模範解答

1.

①扶老携幼 ②鹤发童颜 ③安然无恙 ④恍然大悟 ⑤欣喜若狂

[全訳] (解答は下線部参照)

言い伝えによれば、中国には昔「年」という怪獣があり、頭部は長く触覚を持ち、非常にどう猛であった。……

:

2.

問1.

- (1) [○] (2) [○] (3) [×]

:

[全訳]

百年も前から、日本の国鉄は駅弁の PR 広告に対してとても積極的であった。鉄道交通の効率化によって、停車時間は大幅に短くなり、……

:

3.

- (1) 鼓动 (④) = 奮い立たせる
(2) 鼓起 (②) = 元気を出す

:

4.

- (1) 拙劣的笑话／无聊的笑话／搞笑语
(2) 稀土元素

:

5.

- (1) 無縁社会：无缘社会／孤独社会（下線部 3 9 字）
a 指的是，家庭社会的人际关系淡薄，孤立者增加的现象，而造成了自杀、孤独死增加的社会问题。……

:

6.

- a 孩子越来越少，老人越来越多，所以我觉得这个社会有可能走向无政府状态（=无程序状态），……

:

ガイド試験合格体験記

※編集者のもとへ寄せて頂いたガイド試験合格者の合格体験記です。合格者の方々も様々な環境・条件の下で、ガイド試験合格を目指し、必死に努力・勉強を重ねて栄冠を手にされたのです。皆さんの試験勉強の参考にしてみて下さい。なお、この場をお借りして、当学院へ手記を寄稿して頂いた合格者の皆さんに、改めてお礼を申し上げます。

(*注意：平成15年度までガイド試験の地理・歴史・一般常識の試験は第3次試験として行われていました。)

現代中国語学院 出版部